

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 森本芳宣

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/morimoto/>

E-mail : morimoto@rid2640g.com

会長: 塩見 守 幹事: 澤井久和 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 吉村博勝



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1真実かどうか 2みんなに公平か 3好意と友情を深めるか 4みんなのためになるかどうか

本日の例会

2023年4月7日(金)第1991回

卓話 「野球のはなし」

卓話者 中川 澄 会員

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(4月度)

坂田兼則会員 城岡陽志会員

三上美江様 池永智恵子様

○結婚記念祝い(4月度)

北村勝博会員 嶽盛和三会員

笹山悦夫会員

◆ロータリー財団表彰

國井 豊会員…ポール・ハリス・フェロー⑥

綿谷伸一会員…ポール・ハリス・フェロー③

鶴 啓之会員…ポール・ハリス・フェロー①

次回の例会

2023年4月14日(金)第1992回

卓話

「バイオリンと声楽とピアノによる

トリオコンサート」

於: 南海グリル東店3F「宴」

前回の例会 2023年4月1日(土)第1990回

「春の親睦家族旅行(日帰り)」

行先: 淡路島方面

集合場所: 瓦町公園 7:30 集合

<4月1日(土)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	12名
欠席会員	16名
ご家族・ファミリー会員	11名
ゲスト	2名

前々回の例会

2023年3月24日(金)第1989回

卓話 「例会場から

工場見学をしましょう！」

卓話者 鶴 啓之 会員

今週の歌 「日も風も星も」

「堺北RCの歌」「春が来た」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<3月24日(金)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	23名
欠席会員	5名
ゲスト	1名
ビジター	0名

卓話者

ヴァイオリン 小笠原優子様

ソプラノ 有田輝子様

ピアノ 西川ひかり様

紹介者: 辰 正博 会員



イマジン
ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー会長 ジェニファーE・ジョーンズ (カナダ・ウィンザーローズランドRC)

卓 話

「例会場から工場見学をしましょう!」

鶴 啓之 会員



入会させていただき、早いもので3年になりました。今回このような卓話の機会をいただき有難うございます。

3年目になりますと、卓話を如何に効率よくご理解をいただけるのかを考えました。それは、耳だけでなく目にも訴えることとございます。次期職業奉仕の役も見据えて、パソコンに向かっていましたら、ユーチューブと言うこの上ない助け船に出会いました。文明の利器を有効に利用して卓話を進めさせていただきます。

世界に多大な影響を与えた世界の三大発明はご周知の通り、15~16世紀のルネサンス期にヨーロッパに社会的変革をもたらした「羅針盤」「活版印刷」「火薬」なのですが、実は三つとも中国で発明され、ヨーロッパで改良されたものです。

日本の三大発明は、なんでしょう?

それは、「二股ソケット」「ゴム足袋」「亀の子たわし」です。

二股ソケットは、皆様ご存知の松下幸之助様の発明であります。

ゴム足袋は、大正11年、石橋徳次郎が、アメリカのテニス靴を購入し、テニス靴からヒントを得てゴム底を貼り付けゴムがはがれない方法を考案した。ゴムを縫いつける方法から画期的な発明と言われる。三井三池炭鉱の炭鉱夫に履いてもらい、良さを確認したらしい。徳次郎の弟がタイヤを作り、現在のブリジストンの礎を作りました。

10月8日が足袋の日です。七五三、正月、成人の日と足袋が履かれるシーズンの前の10月で、末広りの8で縁起が良いと決められた。

「亀の子たわし」は、西尾正左衛門さんが発明された。

しゅろを針金で棒状にして、マットを作りましたが、へこんだり、体重で毛並みが倒れ、売れ

ずに返品の山でありました。奥さんがそのマットを分解し、棒状から折り曲げ、鍋や靴を洗っていました。それを見て思いつき、現在のたわしを考案したらしい。1907年の事でした。

戦後日本の三大加工食品と言え、即席めん、レトルトカレー、カニカマです。

1958年、日清食品創業者の安藤百福様が作られました。

レトルトカレーは、もともとアメリカ陸軍が、補給用軍事携帯食品の保存、運送用にレトルトパウチの技術を開発されましたが、レトルトカレーは、1968年大塚食品から発売されました。商品名は「ボンカレー」で、同商品名はレトルトカレーの代名詞になっています。

カニカマは、石川県の「スギヨ」が1972年に開発した説、広島の大崎水産が元祖と言う説、マルハニチロ(大洋漁業)が開発した説、どこが発祥なのか定かではございませんが、登場から50年以上経て、世界的に愛される商品となりました。

最近では、肉のコピー品をはじめ、ほぼシリーズがスーパーに出されています。ウナギのコピー品、スギヨから「うなカマ」、かねてつから「ほぼうなぎ」。最近卵が高騰していますが、キューピーでは大豆とアーモンドから「ほぼう卵」も世に出ました。

＜ここで、スギヨのカニカマの製造ユーチューブを流す。1分4秒＞

さて、私としては食品の関連をしていますが、「味の素」がないではないかと疑問におもい、検索いたしますと、日本の10大発明家の中に入っていました。

その10とは

豊田佐吉 木製人力織機

御木本幸吉 養殖真珠

高峰譲吉 アドレナリン

池田菊苗 グルタミン酸ソーダ

鈴木梅太郎 ビタミンBI(アベリ酸)脚気の特効薬

杉本京太 邦文タイプライター

本多光太郎 KS鋼 コバルト、タングステン、

クロム、炭素 磁石鋼

八木秀次 八木アンテナ

丹羽保次郎 写真伝送方式 ファクシミリ

三島徳七 MK鋼 鉄、ニッケル、アルミニウム
磁石鋼

<ここで、池田菊苗ユーチューブを流す 15分>

味の素を深堀しますと、当初小麦のグルテンを加水分解していましたが、高くつくため石油由来成分(アクリロニトリル)からの化学合成によって生成されていました。

その後、協和発酵（現在の協和キリン）がグルタミン酸生産菌による発酵法により製造される。それは廃密糖（サトウキビを絞り、砂糖にする段階での残渣などをエネルギー源として与え、発酵させる方法）でできたグルタミン酸に水酸化ナトリウムを作用させてナトリウム塩にすることでグルタミン酸ソーダを得る。グルソーを摂取すると、脳の損傷、目の神経細胞死による失明など、危険な食品とレッテルを張られた時もありましたが、今は発酵法であり、世界の食品衛生分野では安心であることが実証されています。どうも、昔石油由来成分からの製造法がまだ完全に忘れられていない様であります。味の素としては、人口世界一のインドの方に使っていたのですが、まだ完全に信用されていない状況です。これは、先ほど説明しました石油由来商品の話が払拭されずに伝えられています。インドの教育環境が絡んでいるようです。

味の素は、そういう間違いを排除するため、麦からビール、サトウキビから味の素の宣伝広告に力を入れたことが思い出されます。

有用性は、脳の機能を活性化する効果や、アンモニアを解毒する働き、利尿作用、筋肉や免疫力を強化するたんぱく質を構成する働きを持つため、人間の生命維持に大きな役割をしています。母乳の中で一番多く含まれているアミノ酸、乳児の免疫力に大きく作用している。

5年ほど前には、消化器への効用が発表されました。それは、胃での消化がほぼ終わりになったら、次は十二指腸へ移りなさいという信号を脳に送る非常に大事な役目が発見されました。

現在、味の素の川崎工場では製造していません。ブラジルとインドネシアの工場でグルタミン酸を製造して佐賀工場ですーダを反応させ、Lグルタミン酸ソーダを製造しています。

今日の結論

いろいろな発見は、皆様のすぐ隣で世に出ることを心待ちにしています。発明の多くは、失敗から見出されたものも多いようです。思いめぐらすことより、積極的な行動をおこして 試行錯誤されてはいかがでしょう??

会長の時間

会長 塩見 守



先日、第 2640 地区米山記念奨学生・2022 年度修了式に畑中会員と出席してきました。本日の例会で、当クラブがお世話をさせていただいてきた、グエン・ティ・ホアン・オアン様は米山奨学生として最後の例会出席となります。オアン様は、2年間当クラブの例会をはじめ、たくさんの行事に参加くださいました。本当にありがとうございました。来月からは、米山学友としてのご来会をお待ちしております。米澤会員には、米山奨学委員会の委員長を務めていただき、オアン様のカウンセラーとしてご尽力くださいまして、誠にありがとうございます。本日は、ロータリー米山記念奨学会についてお話をさせていただきます。ロータリー米山記念奨学事業とは？日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。なぜ、外国人留学生を支援するのか？この事業は 1952 年、東京ロータリークラブが発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい。東京 RC が設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。ロータリー米山記念奨学金の特徴は、交流を重視しています。奨学生は

毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後は米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。世話クラブ・カウンセラー制度とは？奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。奨学期間中、奨学生は世話クラブで奨学金を受け取り、交流します。ロータリー米山記念奨学事業は、民間最大の国際奨学事業です。2022 学年度の奨学生数は 898 人、事業費は 14 億 5 千万円（2021-2022 年度決算）。これまでの累計奨学生数は 22,875 人（2022 年 7 月現在）、その出身国は世界 129 の国と地域に及びます。

委員会報告

広報委員会

「ロータリーの友 3月号 ご紹介」

広報委員 那須 宗弘



〈縦書き〉

P4 SPEECH「震災から復興へ 発酵で町づくり」

震災から復興へは、ちっちゃな地域から持続可能な未来をつくるに始まり、今、私達が取り組まなければならない問題を考えていく上で参考になると思います。

P13 卓話の泉 「日本の自給率」

興味深く日本の食料自給率だけではなく電力自給率、医薬品の自給率などもコロナ禍、ウクライナの有事に照らし合わせて考えさせられました。

〈横書き〉

P4 RI 会長メッセージ

仕事柄最も興味深く読ませて頂いたのは、RI 会長よりのメッセージで平和への思いが強く、心に残りました。我が町堺は茶の湯の発祥地で有り、利休流の茶道が南宗寺で生まれ、京都から日本全国に広がって、今では日本の礼法の在り方として世界にまで広がっています。そして

会長と千玄室さんのお話には通じるものがあった様で、お二人共に平和構築者として人生を送るためにロータリーを選んだとあり、とても感銘を受けました。この様な歴史ある堺に生まれ育った事に誇りを持ち、郷里を愛する皆様と一緒に、ロータリアンとして最善を尽くしていきましょう。

社会奉仕委員会

「」ダメ・ゼッタイ「募金の報告」

社会奉仕委員長 平野 祥之



今月「ダメ ゼッタイ」募金を行いました。

募金金額は今年度最高額の 21,000円でした。

皆様のご協力に感謝いたします。

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・ロータリーの友 3月号

(2) 他クラブ例会変更のご案内

- 〈堺おおいずみロータリークラブ〉
- 4月12日(水) ⇒同日「互輪会」
 - 4月19日(水) ⇒4月18日(火)
「堺東RCとの合同例会」
- 〈堺清陵ロータリークラブ〉
- 4月27日(木) ⇒4月23日(日)
春季親睦家族会「近江八幡水郷めぐり」

SAA 報告

(50音順)

- 北村勝博会員 鶴さん、卓話、工場見学楽しみにしています。オアンさん、ご卒業おめでとうございます。またいつでも遊びに来てください。
- 澤井久和会員 オアンちゃん、コングラツツ！！
- 嶽盛和三会員 鶴さん卓話楽しみにしております。拡大例会、お客様ご招待よろしく願いいたします。

鶴 啓之会員 今日、卓話の機会をいただきありがとうございます。頑張ります。

中田 学会員 鶴さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

那須宗弘会員 くんぺい有難く頂きます。

那須宗弘会員 拙いロータリーの友紹介ご辛抱ください。

畑中一辰会員 オアンちゃん米山卒業おめでとうございます。
吉村さん相撲ありがとうございます。
御嶽海勝って良かったです。
鶴会員卓話楽しみです。

平野祥之会員 鶴会員、卓話、楽しみにしています。

吉村博勝会員 鶴啓之会員の卓話楽しみにしています。

米澤邦明会員 久しぶりのニコニコ、何を書いて良いかわかりません。
とりあえずニコニコします。
合計 45,000円

3月24日(金)15時より堺市環境業務課において、先般寄贈しました ダメ・ゼツタイ薬物乱用防止啓発グッズ(紙ホッチキス)に対し、感謝状贈呈式を行っていただきました。



春の親睦家族旅行(淡路島方面)
4月1日(土)快晴

広報委員会

「淡路島日帰り親睦家族旅行」

広報委員長 池田茂雄



コロナウイルスの影響で暫く延び延びになっていました「春の日帰り親睦家族旅行」ですが、ようやく4年ぶりの4月1日(土)におこなうことが出来ました。今回はトイレ付大型観光バスにより、最近特に観光客に人気の高い淡路島方面への旅となりました。

堺東の瓦町公園前を予定通り朝7時半出発、高速度道路湾岸線から明石海峡大橋を通り渦潮で有名な福良港に到着しました。10時過ぎから、鳴門海峡をはさんだ播磨灘と紀伊水道の間で月の引力によって生じる渦潮を、クルーズ船のガイドさんによる丁寧な説明を聞き、素晴らしい自然が織りなす現象に感動しながら1時間余りの遊覧を楽しみました。

そしてバスで移動、お昼ご飯の場所である「うめ丸」に到着しました。塩見会長による開会の挨拶、そして乾杯、食事会の始まりです。次から次に出てくる料理、料理、堪能しながらの2時間でした。出発前に玄関の前で、全員の記念写真を撮りました。

そして次は、淡路島北部の丘陵地帯に位置する



米山奨学生修了証贈呈式 ゲンティホアン オアン様
いつも笑顔で元気をくださりありがとうございました！
社会人としてこれからのご活躍に期待しています。頑張ってください。そしていつでも遊びに来てください！



米山奨学生カウンセラー 米澤邦明会員へ 感謝状贈呈

「兵庫県立淡路島公園」に到着しました。満開の桜、そして明石海峡、大阪湾方面を一望し、素晴らしい眺めを楽しみながらのひと時でした。

いよいよ帰途、同公園を4時半に出発、朝の出発時と同じ堺東の瓦町公園前に6時少し前に無事到着しました。

今回の旅、クルーズ船ではかなりの寒さを感じましたが、船を降りると春たけなわで、最高の行楽日和でした。まさに、皆さん、そして堺北ロータリークラブの日頃の行いが良い証拠でございます。ありがとうございます。参加者は、坂田・笹山・澤井・塩見・城岡・田口・嶽盛・辰・鶴・中田・永富・池田の各会員12名、ご家族10名、米山奨学生2名、事務局の合計25名でした。今回の旅行は、家族を含めた観光も最高でしたが、途中バスの中での自由時間が行き帰りで3時間以上あり、12名の会員が一つのテーブルを囲みながら、堅い話や砕けた話による雑談が大変盛り上がりました。それと飲物を持って来られたバスガイドさんが途中から加わり、ユーモアタップリな話で花が咲き楽しいバス旅行となりました。最後になりましたが、お世話して下さいました、中田会員はじめ親睦委員の皆さん、ありがとうございました。

